



彼岸花咲いた(9/22・中根駅)

おらが湊鐵道応援団報

第162号

勝田 | 阿字ヶ浦

ウォーキングステーション開設 記念大会

10月10日(土) 那珂湊駅から3コース

このほど、那珂湊駅が全国に200箇所近くある日本市民スポーツ連盟公認の「ウォーキングステーション」のひとつに認定されたことを記念して、10月10日(土)に那珂湊駅が発着の記念ウォーキング大会が開催されることになりました。ステーション開設は県内で水戸・筑西・牛久に次いで4番目。コースは那珂湊周辺の史跡や景勝地を訪ねる6Km、10Km、20Kmの3コースが公認されました。

ステーション認定を受けて、那珂湊駅には各コースの地図と歩行認定を記録する「パスポート」が年間を通して常備されます。記念大会は当日参加もOK! いつもよりちょっと長い距離をウォーキングしてみませんか。

6Kmコース 名平洞の自然と那珂湊歴史探訪
那珂湊駅→館山七ヶ寺→名平洞→しあわせプラザ→神敷台→泉町踏切→おさかな市場→四郎介稲荷神社→那珂湊駅

10Kmコース 那珂湊の史跡・名勝を巡る
那珂湊駅→八幡町踏切→名平洞→館山七ヶ寺→恵愛小林病院→反射炉→那珂川沿いから華蔵院→湊公園→海門橋→願入寺→巖の夕照→海門橋→おさかな市場

20Kmコース 古代遺跡と中生代白亜紀層海岸
那珂湊駅→関戸交差点→水車場跡→柳が丘団地→寺前前方後円墳→釜上神社→十五郎穴→虎塚古墳→正安寺→部田野交差点→那珂湊運動公園→海浜公園方面へ→阿字ヶ浦駅→酒列磯前神社→中生代白亜紀層海岸を平磯方面へ→海岸道路→おさかな市場→那珂湊駅

10月10日・ウォーキング大会

- ◎受付時間 午前9時～(到着順に受付、出発)
- ◎参加費 500円(コース地図、保険料)
希望者はパスポート代200円
- ◎携行品 雨具、飲料水、昼食、ウォーキングのできる服装、マスク
- ◎申込み 当日申込み受け可能
- ◎問合せ 029-272-8100(大越さん)



那珂湊駅入口に設置されたウォーキングステーション認定証

大洗駅 ↔ 那珂湊駅

レンタサイクル相互乗り入れ

9月10日から那珂湊駅と大洗町観光情報交流センター「うみまちテラス」(大洗駅隣)との間で、電動自転車のレンタサイクル相互乗り入れが可能となりました。

那珂湊・大洗地区の観光がレンタサイクルの利用によって効率的に回遊できるほか、湊線と鹿島臨海鉄道を組み合わせた列車移動がスムーズになります。ぜひご利用ください。

◎貸出し時間 那珂湊駅=平日7時～19時

土休日8時半～17時半

大洗駅 =9時～17時半

◎貸出し料金 1台1回(1日)1,000円

(日数分の料金前払いで複数日の利用も可能です)

◎貸出場所と返却場所を別にすることは事前に申告が必要です。

◎申込みには申込書に記入同意のほか、運転免許証等による本人確認が必要です。

久びさの団体ツアーで3両編成



Viewトラベル主催による「ハイグレード車両E655系(なごみ)で行く湊線の旅」と題した日帰りツアーが9月19日にあり、湊線では旧型車キハ205と3710形車両2両が加わり、久しぶりに3両編成が登場しました。

48名のツアー一行は、勝田駅まで「なごみ」に乗車後、湊線に乗り換え全線を堪能。那珂湊駅では車庫見学をしました。コロナ以前だと2両で充分でしたが、密を避けるための3両編成でした。

駅的环境整備ありがとうございます

駅名	10月4日(日)	11月1日(日)
中根	柳沢美田多・相金・三反田班	
高田の鉄橋	柳が丘・関戸町・田中町自治会	
那珂湊	釈迦町 幸町 湊泉町	小川 龍之口町
殿山	和田町・殿山町	七丁目・牛久保町
平磯	平磯・平磯清水町自治会	
磯崎	磯崎町自治会	
阿字ヶ浦	阿字ヶ浦自治会	

※朝8:30(中根駅は7:30、高田の鉄橋駅は8:00)から実施します。

「みはらしの丘」 整理券予約が必要です!

10月11日・17日・18日・24日・25日

みはらしの丘以外の園内施設は整理券は不要です。

詳しくは海浜公園HPをご覧ください。

阿字ヶ浦駅 - 海浜公園海浜口
コキアシャトルバス 11/3火まで土日祝日運行中
海浜公園入園券付湊線1日フリー切符 おとな700円 シルバー(65歳以上)600円

那珂湊駅西側 ハマギク花壇整備をします

10月10日(土)、ハマギクの開花を前に那珂湊駅西側の花壇整備をおこないます。刈払機は午前7時半、一般の方は8時半集合です。周辺自治会の皆様のご協力をお願いします。

野菜の高値が続いています。新鮮野菜が100円から

野菜と干物の朝市

毎月第一日曜日に開催

■10月4日(日)

午前9時～11時頃まで

■那珂湊駅1番線ホーム

※ホームへの入場は無料です。

新型コロナウイルス終息までともに頑張りましょう!

ローカル鉄道のトップランナーとして期待大

阿字ヶ浦町 大内 健 寿さん

毎月第1日曜日、阿字ヶ浦自治会役員の皆さまと一緒に「ハマギク花壇」を中心に阿字ヶ浦駅周辺の環境整備に汗を流しています。ハマギクの開花が始まる10月がとても楽しみです。

私と湊線のつながりで思い出すのは、やはり高校時代の通学でしょうか。駅のすぐ近くに中学校時代の同級生の



自宅があり、彼の家に寄り道すると、ガタンゴトンと列車の揺れる音と汽笛を聞いていたのを思い出します。私の二人の娘も高校通学でお世話になり、その子供達も新たなステージに羽ばたこうとしています。

数十年の時を経て今では「初詣・初日の出列車 急行あじがうら号」を駅でお迎えする事が毎年のスタートになっています。

皆様のご承知の通り、ひたちなか海浜鉄道湊線は今もなお成長し続ける、伸びざかりの路線です。

昨今、環境問題や高齢化、若者のクルマ離れなどにより、クルマ社会は少しずつ変化してきています。クルマに依存した社会から脱却するには、利便性の高い地域の公共交通を用意しなければいけません。

今後更に、高齢化が進めば交通弱者が増え、湊線は地域の足としてますます重要になります。ローカル鉄道のトップランナーとしての期待が益々高まります。鉄道が住民にとって本当に便利なら、乗客数はおのずと増えてくるのではないのでしょうか。

今後湊線の延伸が実現すれば、回遊性の向上による観光振興や、交流人口の拡大など、さまざまな効果が期待できます。その点について市民の理解を求めながら、延伸の事業化に向けて取り組んでいただきたいと思います。

那珂湊駅をウォーキングステーションとして開設

ひたちなか市ウォーキング協会 副会長 大越 康 孝さん

私は、ひたちなか市ウォーキング協会加盟団体の「ひたちなか健歩の会」に所属し、約11年間ウォーキングの活動をしています。

コロナ禍は各種イベントやボランティア活動に及ばず、様々な社会活動、経済に影響を及ぼしています。当会の活動も例外ではなく、約7カ月間休止していました。

定例会も9月にやっと再開に漕ぎつけた状況です。この間、コロナ感染防止対策指針に沿った例会再開の準備や、運動不足解消に誰でも、いつでも利用できる「ウォーキングコース」の開発に注力してきました。

イヤールウンドコースとウォーキングステーション開設

「イヤールウンドコース」とは、日本市民スポーツ連盟が認定した、通年(年間を通していつでも利用できる)ウォーキングコースです。「イヤールウンドステーション」は、コースの拠点となる施設で、ウォーキングのスタート・ゴールになります。ステーションで所定の受付をすれば、誰でもいつでもウォーキングが楽しめ、公式な認定(歩行証明印)が受けられます。この度、那珂湊駅をステーションに、ひたちなか市の観光資源を活用した3コースを作り、8月15日にオープンしました。市民の皆様はもとより県内外の皆様にも利用頂けるよう願っています。また、記念大会を10月10日(土)に開催します。詳細は、那珂湊駅備え付けのパンフレットをご覧ください。

コロナ禍の逆風の中、コロナと共存した新しい生活様式を取り入れ健康に過ごすため、ウォーキングステーションの開設が皆様の健康維持の一助となればうれしく思う次第です。



湊線沿線の「いま」がわかる! 応援団facebookページ「いいね!」9,250名を達成しました!

【海浜鉄道関係】

◇ホームページ <http://www.hitachinaka-rail.co.jp/>

◇ツイッター <http://twitter.com/minatoline>

【応援団関係】

◇フェイスブック <http://www.facebook.com/MinatoLineSupporters>

◇ツイッター <http://twitter.com/keha601>

◇応援団HP <http://minatosen.com>(湊線どっと混む)

※「ひたちなか海浜鉄道」「おらが湊鐵道応援団facebook」でそれぞれ検索もできます。

1日フリー切符 1,000円→600円

ひたちなか市公共交通利用喚起事業

来年1月11日まで400万円の予算(早期に終了する場合があります)